

住民意見交換会及びハガキ、意見箱等での  
主な意見について

# 住民意見交換会の開催状況及びその他意見聴取

## ■ 住民意見交換会 六角川流域内の9会場で開催。参加者は約390名。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| ①江北町公民館        | 平成23年8月26日開催 |
| ②小城公民館         | 平成23年8月29日開催 |
| ③白石町総合センター     | 平成23年8月30日開催 |
| ④牛津公民館         | 平成23年8月31日開催 |
| ⑤小城市芦刈保健福祉センター | 平成23年9月1日開催  |
| ⑥南多久公民館        | 平成23年9月2日開催  |
| ⑦武雄市文化会館       | 平成23年9月5日開催  |
| ⑧武雄市北方支所       | 平成23年9月6日開催  |
| ⑨大町町公民館        | 平成23年9月7日開催  |



① 江北町公民館 約30名



④ 牛津公民館 約45名



⑦ 武雄市文化会館 約60名



② 小城公民館 約30名



⑤小城市芦刈保健福祉センター 約35名



⑧ 武雄市北方支所 約65名



③ 白石町総合センター 約55名



⑥ 南多久公民館 約30名



⑨ 大町町公民館 約40名



## ■ ハガキ、意見箱等による意見聴取

募集期間：平成23年8月11日～9月16日

聴取方法：ハガキ、ホームページ、意見箱(32箇所)、FAX

意見総数：154件

## 住民意見交換会（主な意見と回答①）

江北町：江北町公民館 3階大ホール（平成23年8月26日）

番号	分類	ご意見	武雄河川事務所の回答
1	治水	六角川調整池の凹地に水をためるのに異議があるわけではないが、泥が大量に入るのではないかと。牟田辺遊水地がどうであったかわからないが、六角川調整池の土砂堆積を心配している。	大量に土砂を揚げることは極力避けるべきで、具体の設計の際には土砂が入らないような配慮が必要だと思っています。平成21年7月の牟田辺遊水地の事例では、ごみは入りましたが大量の土砂は入っていません。
2	治水	六角川調整池を造ることにより、ポンプ運転調整が無くならないのか？	非常に大きな洪水がくれば、調整池を造ってもポンプ運転調整をすることとなります。但し、頻度は下がります。
3	治水	これで固めた整備計画は、簡単に変更できないのではないかと？	整備計画に記載することによって、事業化に向けた話し合いができるようになると考えています。計画に問題が多く、実現不可能といった場合は、別の案も考えて、整備計画を変更することも考えられます。
4	治水	六角川JR橋周辺の蛇行部を導水管で抜く案はないのか？	JR橋周辺での流下能力が不足しているわけではないので、現時点では考えていません。
5	治水	六角川の堤防はガタ土の上に造っているので沈下するのではないかと？	沈下に対しては施設に不具合がでたときは、所定の効果ができるように適切に維持管理します。

## 住民意見交換会（主な意見と回答②）

小城市：小城公民館 2階教養室（平成23年8月29日）

番号	分類	ご意見	武雄河川事務所の回答
1	治水	地域は牛津川遊水地の建設に反対と考えているが、国土交通省はどのような計画を考えているのか？	整備計画（原案）には牛津川遊水地を盛り込んでいますが、今後、実施の中で、市町や県を通じ流域住民の皆様と考えながら決定していきたいと考えています。
2	治水	牛津川遊水地を右原地区に決定した理由を教えてください。	河川改修と組み合わせた整備を進めるにあたっては、遊水地はなるべく上流側で洪水をカットした方が効率が良く、また確保できる容量も異なるため、これらを総合的に判断し、右原地区に決定しています。
3	治水	JRの工事を利用して、河川の拡幅等も考えてもらえたらよいのでは？	所定の安全度を確保するために、河川改修と遊水地などを組み合わせて整備を進めたいと考えています。これに比べ、JR橋や国道橋付近の拡幅は、膨大な費用と時間を要するため、現在のところ考えていません。
4	治水	大幅な河川改修（河道掘削、引堤等）ができない理由を教えてください。	費用、時間をかければできないことはありませんが、社会経済情勢や掘削後の再堆積を考えると難しいです。

## 住民意見交換会（主な意見と回答③）

白石町：白石町総合センター 集団指導室（平成23年8月30日）

番号	分類	ご意見	武雄河川事務所の回答
1	治水	高橋地区ポンプ増設の背景を教えてください。	国土交通省での事業実施にあたって採択基準があります。高橋地区は平成21年7月出水にて約40戸の床上浸水被害があり、流域全体でみた場合、最も被害が大きく、採択の可能性があるため、国土交通省にて事業を実施する予定としています。
2	治水	上流に排水ポンプを増設すると、現状よりも自然排水が困難となり、被害が大きくなるか。	改修にあたっては、水位低減対策を優先して実施することとしていることから、現状と比べれば自然排水が困難な状況にはならないと考えています。 また、外水位が高い場合は、強制排水は行わないよう、操作員にはお願いしています。
3	治水	この河川整備計画において、浸水被害が解消されていくのか。	まずは洪水調整池等の外水対策を実施し、外水位を下げることで内水被害の低減につながると考えています。排水ポンプだけでは限界があるため、クリークを有効活用する等の取り組みを、県・市町と協力しながら行っていきたいと考えています。
4	治水	堤防舗装を実施してもらいたい。また、堤脚水路がはまっていない箇所があるので、整備・管理して頂きたい。	現地の状況を精査し、必要に応じて検討します。 また、堤防点検において、舗装等の浸透対策や堤脚水路の整備等が必要となれば、実施します。
5	利活用	高齢者の河川利用も考えて、河川敷に、公園・散歩道・ベンチ・トイレ等の整備をして頂きたい。また、六角川の蛇行を利用して、観光のひとつにしたい。	現況の河川空間の利用については自由使用の範疇になりますが、新たに施設を整備する場合は、維持管理を含め市町等が占用のうえ利用していただくこととなります。

## 住民意見交換会（主な意見と回答④）

旧牛津町：牛津公民館 2階研修室（平成23年8月31日）

番号	分類	ご意見	武雄河川事務所の回答
1	治水	平成21年洪水では、牛津川の水位が上昇し、ポンプを停止しなければならなかったが、牟田辺遊水地の容量を半分程度しか使用できなかったと聞いている。管理上のミスがあったのではないか。	牟田辺遊水地は人為操作を行わないため、管理ミスではなかったことをご理解ください。整備計画で考えている改良では、ゲートを設けて遊水地に水を導く改良を行う予定なので、ポンプ停止の頻度は少なくなると考えています。
2	治水	牛津川遊水地をつくることでポンプを止めなくてすむのか。とにかくポンプはフル回転してほしい。	整備計画の整備水準としては、平成21年7月の洪水規模に対して、ポンプを停止しない計画としています。ただし、整備水準を上回る規模では、運転調整はありうることをご理解ください。
3	治水	JR橋付近が狭窄部となっているので改良してほしい。	所定の安全度を確保するために、河川改修と遊水地などを組み合わせて整備を進めたいと考えています。これに比べ、JR橋や国道橋付近の拡幅は、膨大な費用と時間を要するため、現在のところ考えていません。

## 住民意見交換会（主な意見と回答⑤）

旧芦刈町：小城市芦刈保健福祉センター「ひまわり」 集団指導室（平成23年9月1日）

番号	分類	ご意見	武雄河川事務所の回答
1	治水	H21出水時には、堤防高50cm近くまで、水位が上がっていた。2m程、堤防の高さを上げて頂きたい。	堤防を上げて洪水防止を図ることは、被害エネルギーを増大することになるため、治水の原則として、水位を下げる計画に努めていきたいと考えています。
2	治水	牛津川遊水地（山崎地区）は、今どのような計画になっているのか？	現時点では、計画の説明を行っていないため、事業実施前の段階で、説明にあがりたいと考えています。
3	維持	河口堰を活用してガタ土堆積の防止を考えてみては？	現実的ではないと考えています。



## 住民意見交換会（主な意見と回答⑥）

多久市：南多久公民館 大広間（平成23年9月2日）

番号	分類	ご意見	武雄河川事務所の回答
1	治水	河川内の堆積土砂、樹木の除去をお願いしたい。古賀橋周辺は樹木が多く繁茂し、景観的にも良くない。	必要に応じて樹木は除去していきます。また、順流区間は整備計画にて土砂の掘削を考えています。
2	治水	堤防の草刈は実施されているが、河川内の計画的な伐採は考えているのか。	堤防除草は年2回、樹木は計画的な伐採を考えています。また、樹木が繁茂し、流下阻害していることが確認できれば、樹木を伐採します。
3	環境	魚道が狭く魚が遡上しないので、ゲート開放を早くしてほしい。防災ばかりでなく、魚のことも考えてほしい。	（取水堰などの）ゲート操作は国の管理ではないので対応はできないが、魚道も含め、河川環境に配慮した川づくりを薦めていきたいと考えています。



## 住民意見交換会（主な意見と回答⑦）

武雄市：武雄市文化会館 大会議室A（平成23年9月5日）

番号	分類	ご意見	武雄河川事務所の回答
1	治水	改修メニューはどのような手順で進めていくのか。事務所の考え方を教えてほしい。	当面は平成21年7月洪水を対応する形で整備を進めている。個別に順位づけすることは困難ではありますが、治水の原則である河川水位を下げるための整備を優先的に実施することで考えています。
2	治水	何故、高橋地区だけポンプ増設なのか？	高橋地区については、JRや旧国道が冠水し、床上浸水も多いことから、事業採択の可能性があるため国土交通省にて事業を実施する予定としています。
3	治水	現在採石中である採石業者さんの考えも聞かずに、六角川洪水調整池を進めているのか。	整備計画に記載したから必ず造るということではなく、地権者の方、営業されている方、地域の方々に事業内容を説明し、理解が得られた段階で事業を進める予定です。

## 住民意見交換会（主な意見と回答⑧）

旧北方町：武雄市北方支所 2階会議室（平成23年9月6日）

番号	分類	ご意見	武雄河川事務所の回答
1	治水	もう少し、河道のガタ掘削やヨシ原の伐開を行い、河道の中での流下能力を上げてほしい。	ガタ土は掘削してもすぐにもとの状態に戻ってしまい、ヨシ原も含め維持管理が難しく、流下能力を増大させる対策としては困難です。
2	治水	極端にガタ土の堆積が見られる箇所がある、対策をして欲しい。	現在の状況より著しい堆積が見られる箇所、所定の機能が発揮できない場合は必要に応じ対策を行っていきます。
3	治水	蛇行部のショートカットを行えば効果が上がるのではないかな？	六角川のように勾配があまりない河川では、投資した事業費ほどの効果は得られないと考えています。
4	治水	調整地の効果よりも高橋ポンプ増設の影響が大きければ困る。	調整地の水位低減効果は大きく、高橋ポンプを増設しても水位が上がることはないことを確認しています。
5	治水	ポンプの運転調整は武雄河川事務所で一括管理できないのか。	他機関等で管理しているポンプもあり、合意形成がしっかりできていないと難しく、一括管理は出来ない状況です。

住民意見交換会（主な意見と回答⑨）

大町町：大町町公民館 2階小集会室（平成23年9月7日）

番号	分類	ご意見	武雄河川事務所の回答
1	治水	杵島炭坑の石炭運搬船が止まってから、ガタ土の堆積がどんどん増えてきている。	ガタの堆積についての調査研究を進めていきたいと考えています。
2	治水	県河川の高良川の水が六角川で止まるので、高良川がスムーズに流れる対策をしてほしい。	田畑主体の浸水であれば、整備計画の中での新たなポンプは難しい。溜池やクリークの活用等とった工夫が必要と思っています。
3	治水	六角川調整池の国の政策補助（補償？）はどのようになるのか？	牟田辺遊水地は地役権補償で、造らせていただきました。ただし、六角川調整池は今後のご相談になります。

# ハガキ、意見箱等による意見について ①

分類	意見	意見要約	対応	整備計画 案関連 ページ
治水	大町の高台に自宅があり、あまり六角川水系に関心がない。又40歳になって九州に来たので昔の川の利用が今はないので安全で安心の河川であることを望む。	地域の安全・安心のため河川整備を進めて欲しい。	河川整備については、流域内の治水バランス等を考慮し、全体の治水安全度を向上させるような整備計画としています。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。	P85
	8/23よく降りました。前職が消防関係に就いていてS55年8月牛津町水害を経験し築堤、管理施設の充実に感慨深いたわまぬ改修を期待します。			
	将来、多久市、小城市、白石町、江北町、大町町の合併による県央市を夢見ております。この場合、六角川、牛津川は市発展を左右する都市河川となります。この観点からの整備をお願いします。			
	治水整備については地元で明らかな効果が得られるよう整備順序を検討してほしい。			
	洪水対策の強化			
	降雨災害対策を十分にしてほしい			
	治水対策により、内水被害が減っていると思います。洪水にならないよう、整備をお願いしたいと思います。			
	夏の時期の突然の豪雨で牛津川での、多久、小城地区には警戒が発令されました。近年夏の豪雨で川の水位が急に上がる危険が増えています。水門、堰、排水ポンプ場の整備と治水対策は重点を置いた計画であってほしいものです。			
	台風12号の雨により近畿地方では大きな被害を受けました。六角川でもいつ起きるか分かりません。治水対策は事業費、用地対応等大変で、かつ長期間かかります。武雄のためどうかよろしくお願いします。			
	沿線の住民の保有財産に対し被害を与える場合がある。(水があふれる)この場合補償すべきである。国、県、市等どのように考えているのか。国民が支払っている税金、国民のために有効に使用すべきである。わかりますか？			
	当地区は、毎年水害の恐怖に去らされ、又、年に数回の大水が来ている。何故この様な事がおきるのか？どうして改善が行われない！非常に問題がある！どうして、市、県、国は対応しないのか？			
	毎年、数回の水害にみまわれ、大変困っている。早く対策をとってほしい。後始末にどれだけ苦労しているか分かっているんですか！！			
	洪水期になると年に何回も床下床上浸水を心配しなければならない状況を早急に改善して欲しい。住民の立場に立った河川行政をすすめるようお願いする。			
	整備計画を早く作制し、水害のない町にしてみたい。			
	六角川の維持・管理に努めていただき、感謝致します。農業用水利用は当然ですが、大雨、洪水時に自然排水がスムーズに出来るような六角川にしていきたい。			
	災害を防いでほしい。			
	初めての参加！ 六角川・牛津川の整備状況が少しわかった。 住民の人達はこれまでも数多くの災害や洪水に見舞われ、要望が強く出されたのが理解できた。			
	安全・安心で水害のない川づくりを強く望む 平成18年以降、床上・床下の浸水被害で雨が降るとび心配です。 毎年、数回このようなことで眠れなかつたりで、健康にも影響が出て転居も考える程です。 一日も早く安心して生活できるようにしてください。			
	18年以降毎年水害に悩まされています。床上・床下と、数回で雨のたび眠れないで困っています。老年になり、体も思うように動きません。たびたび近所に迷惑かけており、早期にどうかありませんか。			
	東川登町の六角川洪水調整池の早期整備を			
六角川の最上流域に住んでいますが急激に増水した時の氾濫が怖い。堤防の強化				
雨量が増えると、すぐ堤防すれすれまで水量が増えいつ浸水してくるか不安です。堤防の強化とかさ上げをお願いします。				
時間100mm以上に対処出来る堤防強化整備が重要。				
六角川が満潮時大雨が降ったとき全部ポンプが可動したばあい、堤防は大丈夫かと心配をして居ります。堤防強化をお願いします。				
8月の大雨で牛津川が警戒水位を上回った時は心配しました。				
治水	大雨で満潮近くでの河川(県)での氾濫での米及び大豆への被害及びゴミの搬入での被害があり、大変である。	大雨による県河川のはん濫とゴミ対策について。	ご意見については、佐賀県にも伝えます。なお、ゴミ問題については整備計画原案にも記載していますが、地域の美化活動のほか関係機関が連携し適切に対処する必要があると考えています。	P108 P116
治水	かれこれ60年も前の事になりますか？まだ高橋川(新堀みなど)に船舶の往来があった頃まではいわゆる(ガタ)の蓄積も少なく川幅ももう少し広がった様に思いますが？当局の工事などに伴う土砂などの運搬の際船舶の使用などいかがでしょう、省エネの観点からいかがでしょうか。	ガタ土の堆積を防止する対策を行ってほしい。	排水門等の機能低下を防ぐために必要に応じてガタ土の浚渫を行うこととしていますが、流下能力増大対策のための船舶の利用については、コストや継続性等の観点から実施は困難と考えています。なお、ガタ土の堆積メカニズムの調査研究を進めることとしており、良好な結果が得られれば必要に応じ河川改修に活かしていきたいと考えています。	P108 P104

## ハガキ、意見箱等による意見について ②

分類	意見	意見要約	対応	整備計画 案関連 ページ	
治水	私の家は、毎年洪水の危険、命の危険にさらされていますので、大雨、浸水の際は夜も眠れない状態です。内水のない様、開発をお願い致します。				
	雨が降り出す、強くならないでと祈っている間にもう家の横(国道)田んぼ一面海のような。南のほうに行ってみると、川登からの水と高速の方から水の流「そそれはそれはドドドと音を立て流水が早くて方白水面に下りてきています。怖い怖い！ この時は夜中寝ずに公民館に避難する準備をしています。 高橋にまた、大きなポンプ増設とか、大きいのがあるのに、また大きくされるとは、こちらに水上がってくるのではと心配です。まずそちらより片白の方に大きいポンプを取り付けて欲しいです。よろしくお願い致します。				
	高良川下流域については今回0.3t、2機設備していただき大変地域としては喜んでいますが自然災害はいつでもあります。排水機場近くに遊水池も必要と地域で話もなります。				
	災害のない河川…内水被害への取り組みの必要性が有り洪水と満潮へ計画的な対策を				
	六角川下流域の水位上昇に対し排水に疑問あり。				
	須古・馬田交差点東側の県道冠水、宅地冠水を早期に解消していただきたい。				
	馬田の交差点東側の冠水対策を早めをお願いします。				
	内水対策の強化などによる災害のない流域対策をして欲しい				
	牛津川(六角川)は小潮のとき水害がある。勾配のない川で干潮により農業排水ができる。大潮、小潮で大きな問題がある。				
	北方高野地区ポンプ場を？				
	堤防外面の排水対策				
	各地で土地、(山林、農地)の整備が出来て、水の流れが早く、農地、道路が水没する。水の集まりが早い。				
	水害⇒ポンプ設置				
	武雄市橋町沖永市道沖永橋-上力橋間 毎年毎尺年大水の時は、通行止になっています。何とか改修をお願いします。 大雨のときに六角川の水位が上昇する為、上力制水門を閉める為、上流からの水は上力川に流れ込む流域が広く新大納川に流れ込むボックスの断面が小さい為、水が板橋排水機場が稼動しても市道橋中央せんが冠水しやすく通行止。一度現場確認をお願い致します。	内水対策を早期に行ってほしい。			P85 P86 P90 P94 P98 P104
	9月5日の説明会に出席し説明を聞きましたが、全く地域の実情を把握してられないと思います。スペースがないので全部は書かれませんが、一番頭にきたのが、高橋ポンプ場の増設です。21年にだけ30戸浸水があったと聞きましたが、JA橋支所付近は毎年24戸浸水しております。増設されるのであれば、東川ポンプも増設すべきだ。道路も浸水し、陸の孤島になります。				
S34年頃より六角川改修工事され、その後今まで改修をされていますが、S34当時より、今が水害が多く、すぐ家屋等が浸水します。なんのための改修なのか、浸水を多くするための改修だったのか。解決するには是非ポンプの増設(今8t)を14～15tにしてもらいたい。スペースがないので書きたいのかけません。					
現在住んでいる所は、少しの雨でも、国道は、水害で道路は、通行止に成り左へも右へも…水びたして、橋公民館が避難場所なのに。道路は水びたして、公民館へ行くことさえ出来ません。床上浸水に成ります。ほんの少しの雨でも降ると、夜なんか特に不安に成り、高齢者の夫婦ですので、怖くて眠れません。					
年に何度となく内水になりとても心配。六角川全体を広くし、東川にポンプの増設をしてほしい。					
毎年毎年水が浸水して、道路も通れないし、不安です。店の入り口にも来ました。機会が水につかかってしまったら、営業できなくなります。なんとかならないでしょうか。					
水害は高橋地区を守る為だけで、これだけ毎年何回も大水が来るのか。人災によって苦しみ続けなければならない。町民をバカにしている。					
六角川が満水の場合、六角川水系以外の小川、平野等の雨水、流れる場合がなく、田畑等々にあふれ、一面、遊水池となる。農用水路は、土砂、ヘドロ等が堆積し、その処理に困っている。国、県、市等どのように考えているのか、国民が支払っている税金、国民のために有効に使用すべきである。特に堤の災害時に防災として、各市町の堤の有効活用。多久市では90か所以上ある。					
治水	私は、六角川の上流に在ります、ダム特に農業用溜池を洪水対策の一時保水池としての利用が出来ないかと提案したいと思えます。武雄市内では、朝日ダム・繁昌ダム・庭木ダムその他に各集落で管理する農業溜池のごとです。①農業用溜池は、6月の田植え時期には大事な農業用水として利用されています。しかしその後は日本の気象では99%以上の確立で梅雨に入り7月20頃をめぐり梅雨明け宣言がなされています。そこで提案したいのは、この梅雨の時期に水害が発生していると思うのです、その時期に農業溜池を70%位の水量に抑えておいて、いざ大雨警報が出た時にはその農業溜池放水止める、また雨が一段落したら放水すると、国土交通省の責任で管理したら、水害が減少するのではと思うのです。そして、その後、その地域の山間部の保水力とのデータで元の農業溜池としての水量を確保する。農村地域のメリットとして、古いため池では漏水等の問題が発生しています、しかし今の農業溜池は受益者負担の原則では、修理が出来ないのが現状です。そこにいくらかの補助金を国土交通省が負担してもらおうと思えばいいと思うのです。仮に、この漏水溜池をほったらかしにしていたら、先の東日本地震の農業溜池の堤防決壊につながると思うのです。②川に群生するヨシをどうにかしてくれ、確かに今は秋に一斉に刈り取られているようですが出来れば入梅前にヨシ刈りをしてもらえれば、流れがスムーズなと思うのです。③上流部の山対策をしてくれ、戦後60年以上がたち、山が荒れています、これをどうにかしてくれ、山の保水力アップのためにも山の手入れをお願いしたい。	①ため池の有効活用 ②河川内のヨシの管理 ③山林保全	ため池については、有効活用の調査研究を関係機関と協力し進めることとしています。 河道内に繁茂するヨシについては、コスト、環境へ与える影響等を踏まえ、原則として伐採しないこととしていますが、計画的な伐採の可能性などに係る調査研究を関係機関と協力し進めることとしています。 山地の荒廃対策については、河川管理者では出来ませんが、森林等の流域の状況、砂防や治水工事の実施状況の把握など関係機関との連携・調整が重要です。現状を精査し、必要に応じて地域(自治体・住民)が自ら考え行動されている地域もあります。	P90 P94 P98 P104	



## ハガキ、意見箱等による意見について ③

分類	意見	意見要約	対応	整備計画 案関連 ページ
治水	河川内の堆積土砂の撤去について(特に高橋排水機場周辺)今後の計画等(具体的な撤去の方法)例えば、撤去した土砂の有効利用法、浚渫要領(入札制度又は第三セクター方式)等 堆積土砂の除去を優先すべきではないか？ 増々天井川のなっていく心配がある。 堤防の必要性は認めるが・・・ 六角川の排水機能は、干潮時しかなく今回の様に1,000ミリを越す集中豪雨の時に心配である。川低は、泥土が堆積し川低が浅くなっていき、浚渫をお願いしたい。 梅雨時になると、大水が出ないか心配です。牛津川の川底の整備をお願いします。 自宅敷地より、河川底の方が高くなっています。川底をさらえて下さったら、と希望しております。 河川内の整備は川底掘りと除草の整備が必要。	河道掘削により流下能力を向上してほしい。	潮汐と自流の関係から、本流における滞筋部の(低水路)は現状で安定した傾向を示しています。河道内に堆積するガタ土については掘削しても比較的短い時間で再堆積が進行すること、掘削の回数が多くなり掘削したガタ土の処分も容易ではないこと等の理由から河道内に堆積するガタ土については流下能力を増大させるための掘削は予定していません。一方、今後ガタ土の堆積が著しく進行し、河川管理施設の機能低下が生じるような場合には必要に応じ掘削等を行うこととしています。なお、ガタ土の堆積メカニズムの調査研究を進めることとしており、良好な結果が得られれば必要に応じ河川改修に活かしていきたいと考えています。 また、ガタの影響がない上流域の河川敷は必要な掘削を計画に見込んでいます。	P40 P49 P96 P104 P107 P108
治水	河川内の掘削を行わない(あきらめる)との事であるが、河川断面が小さくなり、同じ洪水流量が上流から流れてきた場合には、水位が高まる事になり、内水域に対しては非常に危険である。そのため、自然流下出来る河川が直ぐに流れなくなり、ポンプ排水を行う必要がある。ポンプ排水もタダでは無いので、その費用負担については地元は了解しているのか。自分達がお金が無いから掘削をやらないとはもってのほかである。掘削をやらないことで弊害が出ることをもっと説明すべきである。	河川内の掘削が出来ない理由を説明すべき	河道内に堆積するガタ土については掘削しても比較的短い時間で再堆積が進行すること、掘削の回数が多くなり掘削したガタ土の処分も容易ではないこと等の理由から河道内に堆積するガタ土については流下能力を増大させるための掘削は予定していません。一方、今後ガタ土の堆積が著しく進行し、河川管理施設の機能低下が生じるような場合には必要に応じ掘削等を行うこととしています。なお、ガタ土の堆積メカニズムの調査研究を進めることとしており、良好な結果が得られれば必要に応じ河川改修に活かしていきたいと考えています。 また、内水対策については、①外水対策により河川水位を下げ内水にも効果を発現させる②ため池やクリークの有効活用による流出抑制や宅地や道路の嵩上げ、土地利用の工夫などを行う③いずれの案も適用できず床上浸水が頻発する地区のみポンプ増設を検討することとしています。なお、内水対策については河川管理者のみで対応できないものもありますので関係機関や地域の皆様と協働で進めていきたいと考えています。	P40 P49 P104 P107 P108 P86 P90 P94 P98
治水	六角川は、六角橋上流より北側に大きく蛇行しているが、これを直線に修正すれば、流速早まり大雨時の被害を回避できると思います。	河道を直線化(ショートカット)すべき	ご提案の内容については、河川の勾配がほとんど無い低平地の特性から効果の程度、コスト等を踏まえると現実的ではないと考えます。	-
治水	堤防の弱体化が激しい部分が多く、水害への危険がある、又河川内のヨシの繁茂で、流れがさまたげられ、水流がなくなるとゴミが散乱します。河川を自然体験の場として再生してほしい。	①堤防強化 ②ゴミ対策 ③自然体験	①堤防の弱体化については、定期的な河川巡視の実施により状況の把握に努め必要に応じ対策を取ることとしています。 ②ゴミ問題については整備計画原案にも記載していますが、地域の美化活動のほか関係機関が連携し適切に対処する必要があると考えています。 ③河川改修の実施にあたっては多自然川づくりに努めることとしています。	P108 P116 P105 P106
治水	前年の豪雨は牟田辺地区の遊水が大きく役立つ。しかし水害の不安は除く事は出来なかった。近年の雨水は短時間に集中する国・市が保有する大柳地区を土地除去し遊水地を広げる事。	-	当該地区は遊水地ではありませんが、現地の状況、効果の程度を検討し、必要に応じ遊水機能を持たせた対策も含め検討します。	-
治水	21年の大雨時の時、牟田辺遊水地への導水はされたのでしょうか？された様には聞いておりませんが、あの時なくていつ導入されるのか不思議です。せっかくの遊水地、活用して下さい 牟田辺遊水地活用の効率的な運用を。	遊水地の効果発現	H21の洪水の際は遊水地に洪水の一部を貯留(洪水調節)しています。牟田辺遊水地が無かったら下流の水位は更に上昇していたと考えられます。 なお、整備計画原案に記載したとおり越流堤の改良を行い、効率的な運用を図ることとしています。	P97
治水	妙見橋下流の河川内堆積土砂が流水を阻害し、避難警告が頻繁に出るようになった。早急な堆積土砂の撤去をお願いしたい。 牟田辺遊水地の改良(流入口の拡大等)も必要です。	-	河川整備については、流域内の治水バランス等を考慮し、事業推進に努め、早期の効果発現を図れるように努力していきます。 今後、土砂の堆積が著しく進行し、河川管理施設の機能低下が生じるような場合には必要に応じ掘削等を行うこととしています。 なお、整備計画原案に記載したとおり越流堤の改良を行い、効率的な運用を図ることとしています。	P97
治水	今回のダム計画は、武雄市が要望したのか！！建設省が計画されたのか！！疑問である。市が建設省に説明するとの情報があったが、地権者の気持ち、要望を聞いて計画するのがあたり前だと思う。	六角川洪水調整池について	河川整備計画は水系全体のこれからの河川整備の進め方をまとめたものです。このため具体的な施設の計画諸元は概略のものであり、実施段階で関係の皆様とご相談しながら進めていくこととしています。	-
治水	古賀橋右岸の川低約5丁部の広さか河川内の土砂を撤去して、遊水池にして欲しい。平成5年頃美田の買上げの条件に遊水地として活用するとのことでした。今はも土、すて土で荒地となり、水害の原因となっています。大雨のたびに市道は交通不能になっています。「国土省の物だからどんなに使うも国のかってでは困ります。」	-	ご提案の遊水地については、効果の程度、コスト等を踏まえると現実的ではないと考えます。 現状で水害の要因となっているのご意見については現地の状況を精査し、必要に応じて検討します。	-
治水	堤防高さは十分か 長崎本線のかさ上げと堤防高さの確保	-	堤防については必要とする高さまで築堤することとしています。一方、六角川に架かるJR橋についてはコストや改良の規模から社会的影響が大きく現実的ではないことから、架け替えを予定していませんが、整備計画で目標としている洪水規模に対しては安全に流下させる高さを有しています。	P40 P41 P95 P99
治水	堤防を高めるより、天井川をなくさない堤防は高くするばかりでは・・・	-	堤防については必要とする高さまで築堤することとしています。それ以上の嵩上げは計画しません。治水の対策は洪水時の河川水位を少しでも下げる手法が望ましく、そのため、河川水位を低下させる対策として、遊水地等の洪水調節施設の整備も進めることとしています。	P95

## ハガキ、意見箱等による意見について ④

分類	意見	意見要約	対応	整備計画 案関連 ページ
治水	津波や地球温暖化等で海面の上昇で現在の堤防高さで十分なのか？	—	計画規模を上回る洪水及び整備途上段階での施設能力以上の洪水が発生し、氾濫した場合についても、被害を最小限に抑えるため、河川管理施設の適正な維持管理や水防活動との連携や支援等、総合的な被害軽減対策を自助・共助・公助の精神のもと、関係機関や地域住民と連携して進めていくことが重要だと考えます。	P90
治水	六角橋下流(右岸)二線堤防の早期撤去を。役場へも何年も要望してきた。本線が計画高まで整備が済むと3年後には撤去が可能と聞き及んできたが。	—	洪水氾濫の抑制効果(拡大防止)も見込めることから、流域治水の一環として残すことも視野に入れていますが、仮に撤去することとなった場合、河川改修では出来ないため必要に応じ関係する市町と調整を図ることとします。	—
治水	特に堤の災害時に防災として、各市町の堤の有効活用。多久市では90か所以上ある。	—	内水対策については、①外水対策により河川水位を下げ内水にも効果を発現させる②ため池やクリークの有効活用による流出抑制や宅地や道路の嵩上げ、土地利用の工夫などを行う③いずれの案も適用できず床上浸水が頻発する地区のみポンプ増設を検討することとしています。なお、内水対策については河川管理者のみで対応できないものもありますので関係機関や地域の皆様と協働で進めていきたいと考えています。	P90 P94 P98 P104
治水	堤脚水路の整備・早期施工をお願いします。 堤防を強化する目的で盛土(高く)され、その重みで堤脚水路や道路、パイプライン破損が生じて困っている。早急に堤脚水路の整備を実施する事。 ・堤脚水路未整備のため内水排水が悪い。 ・築堤による農業用施設水田に被害があるところがある。 堤脚水路整備(土砂堆積している) ・堤脚水路を工事を早くおこなってほしい。 ・堤防道のアスファルト舗装を行ってほしい。 ・三又井樋管の操作を電気で行ってほしい。 六角川堤防の堤脚水路の早期整備を。 水害防止目的で堤防の盛土が高くなっているが、盛土の重みで外側周辺の支線水路や道路、パイプラインの破損及び、田面の排水が悪くなって困っている。早急に堤防周辺の支線水路整備を実施して欲しい。 堤防の嵩上げにより水田との境界の溝に泥土が堆積し、排水機能が著しく阻害され、農作物に悪影響を及ぼしている。早期に堤脚水路の整備の実現を切望します。	堤脚水路の整備、堤防天端の舗装等を行ってほしい。	河川整備の影響により周辺施設への影響が出ないよう、市町や地域の方々と連携、協力体制を保ちながら進めて参ります。現状でお困りの件については、いつでも相談に応じ、現地の状況を精査し、必要に応じて検討します。	P98
治水	・牛津川と六角川の合流点のカーブ牛津川の方が不利になっている。 ・排水ポンプの更新(年数経過で能力がおちているのではないか)	—	合流点の形状も考慮し計画を作成していますが、合流点付近の水位変動は、主に有明海の潮汐の影響が支配的だと考えています。排水ポンプの更新については国土交通省管理の施設であれば、現地の状況を精査し必要に応じ適切に対応をとることとしています。	P108
治水	一級河川の計算の話ばかりではなく、二級(県?)河川の方との合同説明会があってもいいと思う。折角排水ポンプがフル回転しているのに。「止める」などやられては。住民・住居・生命・財産はどうなるのか！心配だ！	—	ご意見については、佐賀県にも伝えます。なお、ポンプの運転調整に関しては河川水位がポンプ排水によりさらに上昇することで越水・破堤等の懸念があるため実施しているものです。ご理解をお願いします。	P29 P44 P109
治水	江北町、大町町、武雄市地区の強制排水ポンプ設置が多い理由があるはずなのに説明がなかった。白石町に比べて地盤が？保水能力が？・・・8/30白石総合センターにて	—	排水ポンプについては流域内に国や県、市町管理のものが多数設置されています。設置にあたっては被害の状況等を踏まえ各管理者(設置者)と河川管理者が協議して設置しております。	—
治水	永瀬川配水ポンプの付替	—	排水ポンプの更新については国土交通省管理の施設であれば、現地の状況を精査し必要に応じ適切に対応をとることとしています。	P108
治水	大雨と大潮との関係する対策、堤防を高く整備 牛津川は海の潮が上がってくるところで古賀部の辺は大雨が降ると夜も寝れず、牛津川の見回りに行きます。内水で排水ポンプが運転停止の指令が来たときは、S28年水害を思い出します。	—	河口部の潮汐については満潮時の影響を考慮し策定しています。そのうえで河川整備については、流域内の治水バランス等を考慮し、事業推進に努め、早期の効果発現が図れるように努力していきます。なお、ポンプの運転調整に関しては河川水位がポンプ排水によりさらに上昇することで越水・破堤等の懸念があるため実施しているものです。ご理解をお願いします。	P85 P29 P44 P109
治水	増水時の妙見橋危険水位の見直し	—	危険水位の見直しについては、河川改修の進捗に併せて適宜見直ししていくものと考えています。	—
治水	下流の河川の拡幅を。また堤防は溢水しても壊れないように整備を。野越し部の設置、下流の下流の流下能力の拡大なくして、排水ポンプ(特に上流)の増設は反対である。上中流域は、遊水地、調整池で対応を。想定を上回る洪水のときは、流域全体で被害・リスクを負担する仕組み、整備をお願いします。	—	河川整備については、流域内の治水バランス等を考慮し、事業推進に努め、早期の効果発現が図れるように努力していきます。 内水対策については、①外水対策により河川水位を下げ内水にも効果を発現させる②ため池やクリークの有効活用による流出抑制や宅地や道路の嵩上げ、土地利用の工夫などを行う③いずれの案も適用できず床上浸水が頻発する地区のみポンプ増設を検討することとしています。なお、内水対策については河川管理者のみで対応できないものもありますので関係機関や地域の皆様と協働で進めていきたいと考えています。 また、地域ぐるみの防災教育の推進等を支援し、災害時のみならず平常時からの防災意識の向上を図り、自助・共助・公助のバランスのとれた地域防災力の構築の支援に努めることとしています。 計画規模を上回る洪水及び整備途上段階での施設能力以上の洪水が発生し、氾濫した場合についても、被害を最小限に抑えるため、河川管理施設の適正な維持管理や水防活動との連携や支援等、総合的な被害軽減対策を自助・共助・公助の精神のもと、関係機関や地域住民と連携して進めていくことが重要だと考えます。	P85 P86 P90 P94 P98 P104
治水	危機管理を考えた町づくり	—	整備計画に記載のとおり危機管理対策の取り組みを関係機関と協働で取り組むこととしています。	P109- 112



## ハガキ、意見箱等による意見について ⑤

分類	意見	意見要約	対応	整備計画 案関連 ページ
治水	<p>自然災害、此の度の台風12号超大型台風その時点での気象の環境等検討し、今後の減災意識を向上し、地域一丸となって生活、農業・漁業に発展六角川区長期計画でもって対策を講じて欲しい</p> <p>また、水害災害発生時は行政は、“想定外”として片付ける。自分達の業務に責任感がない。自然の恐ろしさも分かっていない。</p>	整備目標以上の洪水が発生した場合の対応をしっかりと取ってほしい。	河川整備については、流域内の治水バランス等を考慮し、事業推進に努め、早期の効果発現が図れるように努力していきます。 計画規模を上回る洪水及び整備途上段階での施設能力以上の洪水が発生し、氾濫した場合についても、被害を最小限に抑えるため、河川管理施設の適正な維持管理や水防活動との連携や支援等、総合的な被害軽減対策を自助・共助・公助の精神のもと、関係機関や地域住民と連携して進めていくことが重要だと考えます。	P85 P90
治水	<ul style="list-style-type: none"> <li>治水利水の一元化、流水の平準化</li> <li>人は自然の中で自然に生かされて、吾り災害を無くす事は出来ない。その災害を軽くする為に個人個人が何が出来るか考えませう。ダムの管理も防災活動だと思います。</li> </ul>	—	日頃より関係機関と情報共有を図り、適正な水利用と河川流量の確保に努めます。 河川整備については、流域内の治水バランス等を考慮し、事業推進に努め、早期の効果発現が図れるように努力していきます。 計画規模を上回る洪水及び整備途上段階での施設能力以上の洪水が発生し、氾濫した場合についても、被害を最小限に抑えるため、河川管理施設の適正な維持管理や水防活動との連携や支援等、総合的な被害軽減対策を自助・共助・公助の精神のもと、関係機関や地域住民と連携して進めていくことが重要だと考えます。	P91 P85 P90
治水	六角川の最上流域に住んでいますが急激に増水した時の氾濫が怖い。住民の避難(訓練)、日常の危機意識の向上、体系的な組織確立に努力します。(区長)	—	今後も引き続き地域防災力の向上にご尽力頂きますようお願いいたします。国土交通省としても可能な範囲で支援させていただきます。	P111 P112 P117
治水	水は上から下に流れます。こんな簡単な道理がわからず情報が伝達されぬのはどうした事か？川はたくさんの地域を流れているのを忘れぬよう情報の徹底をやってほしい！	—	河川情報については、インターネットや地上デジタル放送など多様な情報インフラを活用し、情報提供しており、これからも継続していくこととしています。	P111
治水	更なる地域防災力の向上を目指しますー防災まちづくりの支援状況の位置図は六角川流域に絞って、もっと正確な図面にしたほうが良いのではないかと思います。	—	ご指摘のとおり、記載内容を六角川流域に絞り、詳細な図面に変更しました。	P117
治水	洪水時の牛津川の水位を、三里・右原地区に設置の柱等に表示してほしいです！	—	現地の状況を精査し、必要に応じて検討します。	—
治水	①水害のない河川作り。お願いします。②牛津川の堤防等の中を広くして整備計画をお願いします。③牛津川の河川内の樹木伐採して水の流水をして下さい。	—	河川整備については、流域内の治水バランス等を考慮し、事業推進に努め、早期の効果発現が図れるように努力していきます。 河道内の樹木については、河道断面の維持及び、良好な河川環境・景観の維持の観点から定期的な調査を行います。さらに、河道断面の阻害が発生した場合に備え樹木伐開方法や時期について検討を行い、必要に応じて伐開を行います。 堆積土砂については、河道の著しい堆積が無いような維持に努めます。 河道内に堆積するガタ土・ヨシについては流下能力を増大させるための掘削は予定していません。一方、今後ガタ土やヨシの堆積が著しく進行し、河川管理施設の機能低下が生じるような場合には必要に応じて掘削等を行うこととしています。なお、ガタ土の堆積メカニズム及びヨシ原の伐開に係る調査研究を進めることとしており、良好な結果が得られれば必要に応じて河川改修に活かしていきたいと考えています。	P85 P107 P108 P104
治水	治水排水対策の地域によってはアンバランスがあり、地域防災対策のネックになっている気がする・・・ 有明海、六角川の特設地盤の事情も大きく影響しているとは思いますが・・・。	—	河川整備については、流域内の治水バランス等を考慮し、事業推進に努め、早期の効果発現が図れるように努力していきます。	P85
治水	耕作地内の河川内の堆積土を撤去し、水の流れを確保してほしい。	—	ご意見については、佐賀県及び関係市町にも伝えま	—
治水	北方小学校の西側道路が冠水しても、久津具ポンプ場が稼働しない場合があるが何故か。取り決めがあるのか。小学校西側に小規模でも良いのでポンプ場を増設し、久津具よりも早く稼働してほしい。	—	<b>久津具地区にある国管理の川添川排水ポンプ場の運転は、あらかじめ定めた操作規則に則って運転操作を行っています。</b> 一方、内水対策については、①外水対策により河川水位を下げ内水にも効果を発現させる②ため池やクリークの有効活用による流出抑制や宅地や道路の嵩上げ、土地利用の工夫などを行う③いずれの案も適用できず床上浸水が頻発する地区のみポンプ増設を検討することとしています。なお、内水対策については河川管理者のみで対応できないものもありますので関係機関や地域の皆様と協働で進めていきたいと考えています。	P90 P94 P98 P104
治水	六角川排水ポンプ増設2基以上をお願いします。	—	内水対策については、①外水対策により河川水位を下げ内水にも効果を発現させる②ため池やクリークの有効活用による流出抑制や宅地や道路の嵩上げ、土地利用の工夫などを行う③いずれの案も適用できず床上浸水が頻発する地区のみポンプ増設を検討することとしています。なお、内水対策については河川管理者のみで対応できないものもありますので関係機関や地域の皆様と協働で進めていきたいと考えています。	P90 P94 P98 P104
治水	古賀一区、皆木の遊水地の田の泥を撤去し、買取時の現況に戻してもらいたい。大雨の時の山等からの内水の貯水の量が少しでも減るように。	—	現地の状況を精査し、必要に応じて検討します。	—
治水	私の所の一部落は毎年2,3回は田畑、町道、家、水害に困っています。河川水路又、堤脚水路新設ポンプ新設をお願いします。	—	河川水路、堤脚水路については現地の状況を精査し、必要に応じて検討します。 一方、内水対策については、①外水対策により河川水位を下げ内水にも効果を発現させる②ため池やクリークの有効活用による流出抑制や宅地や道路の嵩上げ、土地利用の工夫などを行う③いずれの案も適用できず床上浸水が頻発する地区のみポンプ増設を検討することとしています。なお、内水対策については河川管理者のみで対応できないものもありますので関係機関や地域の皆様と協働で進めていきたいと考えています。	P90 P94 P98 P104

## ハガキ、意見箱等による意見について ⑥

分類	意見	意見要約	対応	整備計画 案関連 ページ
利水	水を資源して考へ見たらどうでしょうか(小水力で発電)	—	ダムでは小水力発電でダムを管理する時に使用する分の発電を行っているところもありますが、六角川水系の国管理区間での実施は現実的ではないと考えます。一方、水面などの利活用等については、国土交通省としても支援させていただきます。	—
利水	利水についての具体案は今回の整備計画(原案)にはないのか?	—	利水に関しても整備計画に記載しています。	P87 P91
利水	水を供給する河川ではない。地域の排水をになう川にしていくことが重要。流れ込む関連水路のの安定的な流量確保が地域の環境に貢献すると考える。	—	治水対策は重要であると認識していますが、河川水の利用や六角川は有明海固有の生物も生息していることから、利水・環境との調和のとれた対策が重要であると考えています。また水利用については、平時より水利使用者相互の水融通の円滑化に向けた取り組みを関係機関及び水利使用者等と連携して進めることとしています。	P52-55 P56-71 P88 P92 P87 P91
環境	六角川水系における漁業権の有無と、釣りをするとしたらどのような魚種がどの辺でつれるか?釣りの説●、紹介があればいいが?	—	六角川には内水面漁業権は設定されていないと聞いています。釣り情報につきましては河川整備計画には記載出来ませんが、魚類を含めた動植物については生息状況などモニタリングし、結果を公表しており、今後も継続していくこととしています。	P67-71
環境	河川環境についての具体案は今回の整備計画(原案)にはないのか?治水整備のみに聞こえました。コミュニティーの場としての機能も!	—	整備計画には「河川空間の適正な利用」として、河川利用の促進に係る記述をしています。	P106 P115 P116
環境	六角川が白石平野をゆっくりと蛇行し、自然豊かな植物や生物の生息地となっているという事を大切に災害対策を考えていってほしいと思います。	河川環境や生物にも配慮した河川整備を進めて欲しい。	六角川は有明海固有の生物も生息していることから、整備にあたっては水環境や生物に与える影響などに配慮を進めることとしています。	P56-71 P105
	私の区には河川はありませんが、幼少期の頃の自然ゆたかな河川の再生をお願いしたい。協力します。			
	整備と自然保護との整合			
	環境方面にも力を入れてほしいです。			
六角川は川でありながら、瀬の満ち引きが感じられる自然豊かな河川です。葦の葉は風にそよぎ、野鳥の良き憩いの場・・・朝日はきらきら輝き、夕日は静かに川面を揺らします。私はそんな六角川が大好きです。	河川景観にも配慮した河川整備を進めて欲しい。	六角川は有明海固有の生物も生息していることから、整備にあたっては水環境や生物に与える影響などに配慮を進めることとしています。	P79 P89 P93 P106	
環境	どうぞどうぞあまりにも整備をやりすぎて味気ない川にしないでください。殺風景などどこにでもある川にしないでください。野趣味あふれるこの自然で雄大な六角川の姿をいつまでも残していただければと心からよろしくお祈りします。	河川景観にも配慮した河川整備を進めて欲しい。	六角川の自然豊かな環境や、特有の生態系を保全・継承できる川づくりを目指すこととしています。河川整備の実施については、自然環境や河川景観にも配慮しつつ進めることとしています。	P79 P89 P93 P106
六角川の特徴を生かした景観保全				
六角川は川でありながら、瀬の満ち引きが感じられる自然豊かな河川です。葦の葉は風にそよぎ、野鳥の良き憩いの場・・・朝日はきらきら輝き、夕日は静かに川面を揺らします。私はそんな六角川が大好きです。				
県の美しい景観づくり委員会において、候補地をめぐった時に有明海につながる六角川や水路と佐賀の景観のあり方は切り離して考えられないものだと思います。水辺だけではなく山の上から見た蛇行する六角川の様相はそのものが佐賀の景観であり、大きな視点で捉えた景観づくりを今後県レベルで取り組んでほしい。そのためにも水害対策も大切ですが、ブロックやコンクリートで固めて自然のままの川がなくなるのは好ましくない。景観や魚等の生態への影響を考えて慎重に取り組んでほしい。				
環境	武雄に住んでいるが、前とちがいが水がきれいでないようだ。きれいな水にする為にはその努力をしてほしい。	—	水質については、継続的に河川水質の調査を行うとともに調査結果を広く情報共有し、河川の利用状況、沿川地域の水利利用状況、現状の環境を考慮し、下水道等の関連事業や関係機関との連携・調整、地域住民との連携を図りながら、水質改善意識の啓発、汚濁負荷の軽減等に努めるとともに、水質事故対策の充実を図ることとしています。	P72-75 P88 P106 P115
環境	河川の水質保全、河道の維持等からみて船を定期的に運行させれば良いと思う子ども達にのせて河川学習の場にしても良いと思います。	—	河川の水質保全、子供達を対象とした環境学習の取り組みは重要だと考えていますので、地域との連携、協力のもと国土交通省としても支援させていただきます。	P115
環境	川の水の水質を良くする為に下水整備を急ぐべき。	—	水質保全対策については、下水道事業などと連携することも重要であると考えています。ご意見については関係する市町に伝えます。	P88 P92
利活用	桜の木等植えて、花見の季節にはゆっくり花見でも出来る様にしたら。	桜の木等を植えたり堤防や河川公園を整備し、多目的に利用できる場を作ってほしい。	現状の堤防などを毎日の散歩やジョギングなどに利用することについては、自由使用の範疇になりますが、新たに桜の木等を植えたり公園などを整備することについては、市町等が占用申請を行い整備と後の維持管理を市町等または地域住民の皆様により行うこととなります。なお、頂いたご意見は関係する市町へも伝えることとします。	P116
	春夏秋冬に限らず安心して子ども達又は家族で安心して遊べる公園的多目的の場づくり			
	堤防を整備し、サイクリングやジョギングなど楽しく出来る整備が欲しい。			
	河川公園の整備・・・河川階段が放置されてあるが、周辺を休憩所や植樹をして、住民の散歩や自転車で利用できるように。			
弓野(西川登)より東川登(宇●周路)への橋(昔からのピンポン橋)の整備、上流に新しい橋がかかっているが。(子供達の遊び場・老人等の散歩コース)	—	河川改修の実施にあたっては多自然川づくりに努めることとしています。川遊びについては潮汐の影響を受けない牛津川の上流部であれば川遊びが出来ると思います。ただし、安全対策をしっかり取って頂くようお願いいたします。	P105	
利活用	つり漁等を子供達が遊べる水系にしてほしい。	つりや遊びに行ける川づくりを行ってほしい。	河川改修の実施にあたっては多自然川づくりに努めることとしています。川遊びについては潮汐の影響を受けない牛津川の上流部であれば川遊びが出来ると思います。ただし、安全対策をしっかり取って頂くようお願いいたします。	P105
	遊びに行きたくなるような川にして下さい。			
	牛津川の上流にハヤ等を釣りに行きます。魚が増えるような対策をお願いします。			

## ハガキ、意見箱等による意見について ⑦

分類	意見	意見要約	対応	整備計画 案関連 ページ
利活用	六角川は水の色だけで汚い川だと思われています。本当は日本一の川であり、有明海にはなくてはならない川です。船による川のぼり等で流域住民にもっと六角川を知ってもらいたい。	—	船等の利用による環境学習の取り組みは重要だと考えていますので、地域との連携、協力のもと国土交通省としても支援させていただきます。	—
利活用	災害防止、遊水環境の整備は両立しないと思う。子供達●川遊びの危険性、楽しさも知らない。遊びの中でいろんなことを学び知ることが大事。	—	日頃より子供達を対象に環境学習や水質調査、防災教育などを行っており、引き続きこのような取り組みを継続することとしています。	P115 -118
維持	古賀橋下流河川内堆積土砂除去、河川内の樹木伐採	河道内の土砂撤去と樹木の伐採をお願いしたい。	河道内の樹木については、河道断面の維持及び、良好な河川環境・景観の維持の観点から定期的な調査を行います。さらに、河道断面の阻害が発生した場合に備え樹木伐開方法や時期について検討を行い、必要に応じて伐開を行います。堆積土砂については、河道の著しい堆積が無いような維持に努めます。河道内に堆積するガタ土・ヨシについては流下能力を増大させるための掘削は予定していません。一方、今後ガタ土やヨシの堆積が著しく進行し、河川管理施設の機能低下が生じるような場合には必要に応じ掘削等を行うこととしています。なお、ガタ土の堆積メカニズム及びヨシ原の伐開に係る調査研究を進めることとしており、良好な結果が得られれば必要に応じ河川改修に活かしていきたいと考えています。	P107 P108 P40 P49 P104
	3.古賀橋下流堆積土砂、河川内の樹木伐採			
	六角川内のヘドロの除去、雑木の整理をして欲しい。			
	国道34号線下流の(高良川)土砂撤去			
	河川内の土、砂、草など撤去してもらったら流れがよくなり大雨の時などあふれてこないのでは？			
河川内の堆積土砂撤去→毎年継続に行う	—	—	—	
維持	河川管理施設の維持管理	河川管理施設については適正に維持管理してほしい。	河川管理施設等の維持管理については、定期的な巡視や点検等を行っていくとともに県・市とも連携しながら適切な管理を行います。	P107 P108
	又管理施設は貴庁で徹底的に管理すべきである。国、県、市等々、どこで管理するのか、はっきりしない。もっと責任をもってしっかりと管理してほしい。			
	河川事務所、土木事務所はもっと現場のパトロールを強化し、状況を把握してほしい。			
維持	県下一斉清掃の時に、川内からガードレールや道路まで延びてきているカズラ等を除草、伐採(簡単)をしてもらえる様な策を考えたいと思います。	—	現地の状況を精査し、必要に応じて検討します。	—
維持	●堤道路の補修整備	—	現地の状況を精査し、必要に応じて検討します。	—
維持	大町港町地住民ですが今度の筑●事業で堤防道路の路面が損傷が激しい馬田橋西側堤防道路のアスファルト舗装工事を要望致します。	—	現地の状況を精査し、必要に応じて検討します。	—
維持	台風12号で、改めて災害キケンな場所の点検をお願いします。	—	これまでと同様に点検や監視に努めます。	P107 P108
維持	堤防の草刈を頻繁にしてほしい。歩けないくらい草がのびている。	堤防除草を頻繁に行ってほしい。	堤防除草については、堤防の変状等の把握のため、梅雨期前と台風期前の年2回実施することとしています。ご理解をお願いします。	P107 P108
	また、周辺住民等による安易な除草剤散布を禁止し、地域の美化・清掃活動や県による定期的な除草を組み合わせる維持管理をお願いしたい。除草剤は魚等の生物にも影響、農業用水利用の観点からも×			
維持	有明海環境対策…ヨシやゴミを有明海に流さない対策を。	河川内のゴミ対策を行ってほしい。	ゴミ問題については整備計画原案にも記載していますが、地域の美化活動のほか関係機関が連携し適切に対処する必要があると考えています。	P108 P116
	いつもお世話になっております。家が川のすぐ近くに有りますので気になっている事があり書きました。コンクリート台地になっている所にヨシが大量に押し上げられているので片付けて貰えないかと思ひまして。			
維持	冬場にヨシを燃やす ヘドロの処理、処理土の活用 上陸用ブルドーザーと高圧ジェットで押し出す ゲートを利用したヘドロ進入防止 東日本震災の放射能漏れ防止 上陸部の地盤下部の盛土材としての活用	—	ご意見ありがとうございます。必要に応じ参考とさせていただきます。	—